

劇団 但馬旅人生活拠点。
文責 可知瑞季

「但馬に演劇を届ける2023 たじたび★但馬ツアー」



写真は、昨年度のツアーの様子。

「但馬に演劇を届けたい、世界に但馬を届けたい」というサークルの理念を達成するべく、但馬3市2町で巡回公演を行う。また、公演後に観に来てくださった地域の方と交流を行う予定で、公演後のカンパニーとお客さんの関係を新たにデザインする試みでもある。

さらに、ツアー最終公演としてさらなる演劇体験のきっかけとなるようなツアーより少し大きな規模の公演を行う。

この企画は昨年度からスタートし、本企画はその第2弾。

《ツアー当日の流れ》

第1部 演劇公演（30分）
柴幸男作『反復かつ連続』

第2部 レクリエーション『住み続けられるまち、住み続けたいまち』（90分）
内容検討中。

第3部 交流会（60分）

演劇作品、レクリエーションを通して感じたこと、考えたこと。

また大学での生活や私たち個人に関して、気になることとお話する時間です。

《上演作品概要》

＊各コミュニティーセンターで上演予定の作品

柴幸男初期の短編演劇『反復かつ連続』。多重録音を発想の起点として創作され、ひとりの俳優が演技を重ねることである家族の朝の風景を描き出す。

＊「ツアー最終公演」での上演予定の作品

タイトル『未定』

(2) 事業予定

2023.6	キックオフMTG
2023.6~2024.2	定例MTG
2023.7	座組み顔合わせ
2023.8-2024.2	稽古
2023.10	WS検討会
2023.10-2023.3	但馬に演劇を届ける2023たじたび★但馬ツアー

(3) 参加者に向けて

但馬旅人生活拠点。は「但馬に演劇を届ける。世界に但馬を届ける。」を団体理念に掲げ、活動してきました。この企画が、普段芸術文化へのアクセスが難しい方々に芸術文化に触れる機会の増加になればと願っています。

今回は、SDGsを共通の認識として置き、演劇の可能性を、私達ができることの可能性を広げていけたらと。

SDGsはものや仕組みが揃うだけでは始まりません。そこには、参加する人々の心理状態であったり、納得や理解という人や人が作り出したものに対するエンパシー（共感や感情移入）が必要になってきます。WSという仕掛けを通しその変化のきっかけになることを目指します。

チャレンジメンバーの方には、一緒にツアーを周り、企画段階から一緒に、但馬のこと、世界のこと、参加者のこと、を考えていきたいと思っています。劇団員だけでは、似通ってしまう意見たちを、新たに、初めて出会う方を交えることで、なにかの発見になるのではないかと楽しみです。

(4) 連絡先

団体名：但馬旅人生活拠点。

所在地：〒668-0044 兵庫県豊岡市山王町7-5 2

電話番号：080-5142-9673

HP、SNS等：<https://ttlbcats.wixsite.com/ttlb/about>